

マーケットの動き (2020年12月7日～12月11日)

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。

米国で新型コロナウイルスワクチンが近く承認される見通しとなったものの、足もとの感染拡大による経済活動の制限強化の動きや、米国の追加経済対策を巡る与野党協議の停滞が警戒されました。

欧州株式市場は、ECB（欧州中央銀行）理事会での追加金融緩和策発表で材料出尽くし感が強まり、米国に劣後する展開となりました。

投資環境見通し (2020年12月)

米国ではレンジ内での動きを、欧州では追加緩和観測から次第に上昇基調に向かう

米国：新型コロナウイルスのワクチン開発進展や円滑な政権移行に対する期待が株式相場の支援材料とみえています。ただし、足元の感染再拡大や追加の経済対策を巡る不透明感もあり、当面はレンジ内での動きにとどまると予想しています。

欧州：新型コロナウイルスの感染再拡大を受けた各国政府による行動制限の実体経済に対する影響が次第に表面化してきていますが、新型コロナウイルスのワクチン開発進展に対する期待に加え、ECBはすでに年内の追加金融緩和の方針を示していることもあり、次第に上昇基調に向かうと予想しています。

	12月11日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	3,663.46	▲0.96%	2.54%	22.03%	16.61%
NYダウ	30,046.37	▲0.57%	2.21%	19.57%	7.65%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

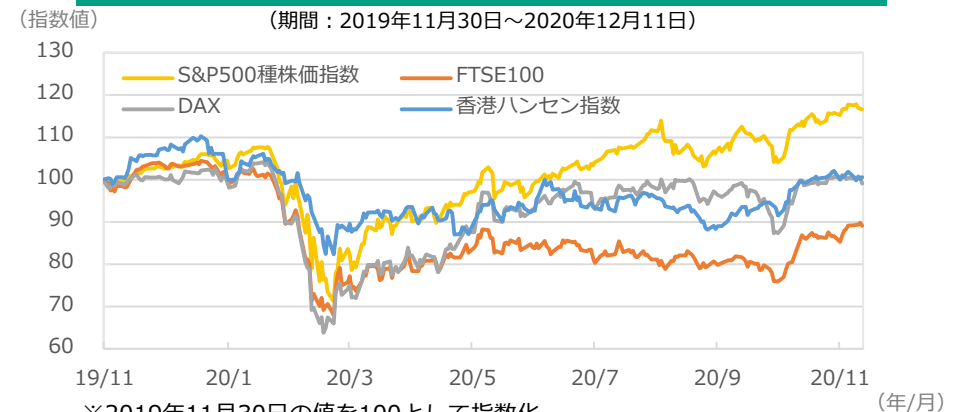
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202012_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2019年11月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成